

桑名市 AI チャットボットによる子育て応援業務委託 に係るプロポーザル審査基準書

1. 目的

本審査基準書は、桑名市 AI チャットボットによる子育て応援業務委託に係るプロポーザルの審査にあたり、最も優れた提案を行った事業者を選定するために必要な事項を定める。

2. 審査の対象

審査の対象者は、以下の全てを満たす者とする。

- (1) 桑名市 AI チャットボットによる子育て応援業務委託に係るプロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）4 参加資格要件を全て満たす者
- (2) 実施要領 11 提案者の失格の全ての項目に該当しない者

3. 審査を行う者

桑名市 AI チャットボットによる子育て応援業務委託事業者選定委員会（以下「委員会」という。）

4. 審査・選定方法

委員会は、下記及び審査基準により本市に最も適した提案を行った事業者を優先交渉権者として選定するものとする。

- (1) 審査点数が一番高い者を優先交渉権者とし、二番目に高い者を次点とする。
- (2) 審査点数が同点の場合、提案内容が高い者を優先交渉権者とし、更に同点の場合は見積金額の低い者を優先交渉権者とする。また、参加者が1者のみの場合には、桑名市が定める基準を満たした提案内容であれば交渉権者とする。

プロポーザル審査基準表

評価項目	評価の考え方・着眼点	配点
① 業務実績	・自治体への AI チャットボット導入（特に子育て分野）の実績があるか。	20点
② 業務目的の適合性	・業務の目的・コンセプトは、本事業の目的に合致しているか。	20点
	・利用者にとって使いやすく、親しみやすいデザインとなっているか。	10点
③ システムの機能	・市職員が情報を更新、編集しやすい、また、利用状況等が確認しやすいシステムとなっているか。	10点
	・FAQの構築に係る市側の負担について、職員の日常業務への影響が小さく抑えられているか。	20点
④ 管理・運営体制	・システムの回答制度を高めるための体制・具体的な取組などが提案されているか。	10点
⑤ 広報への支援	・市民に広く AI チャットボットをご利用いただくための工夫がされているか。	10点
⑥ 運用・保守体制	・職員からの問い合わせ、トラブル等に対する対応は万全か。	20点
⑦ セキュリティ対策	・情報セキュリティについて十分な対策がとられているか。	10点
⑧ 導入スケジュール	・具体的な体制、スケジュールが適切に提案されているか。	10点
⑨ 経費	・導入費用やランニングコストは適切か。	20点
⑩ 独自提案及び将来提案	・市によって有益な独自提案及び将来提案があるか。	20点
		180点